

2022年 12月 1日

(株)東京環境測定センターニュース

(No. 231)

工業用水・工業排水試験方法について (続報)

2021年5月20日に制定されました、工業用水・工業排水試験方法—第1部：一般理化学試験方法 (JIS K 0102-1) に続き、2022年10月20日に、第2部：陰イオン類、アンモニウムイオン、有機体窒素、全窒素及び全りん (JIS K 0102-2) 及び第3部：金属 (JIS K 0102-3) が制定されました。

工業用水・工場排水試験方法 (JIS K 0102 規格群) は、次に示す部で構成される予定です。

- ・ JIS K 0102-1 第1部：一般理化学試験方法 (2021.5.20 制定)
- ・ JIS K 0102-2 第2部：陰イオン類、アンモニウムイオン、有機体窒素、全窒素及び全りん (2022.10.20 制定)
- ・ JIS K 0102-3 第3部：金属 (2022.10.20 制定)
- ・ JIS K 0102-4 第4部：有機物分析 (予定)
- ・ JIS K 0102-5 第5部：魚類による急性毒性試験，細菌試験及び生物試験方法 (予定)

第5部まで制定されましたら、工業用水試験方法 (JIS K 0101) と工業排水試験方法 (JIS K 0102) は廃止となり、法令等に記載されている分析方法が工業用水・工場排水試験方法 (JIS K 0102 規格群) に切り替えとなる可能性がございます。

弊社としましても、情報を収集しつつ、今後の動向を注視してまいります。

御質問、問合せは、技術グループまでお願いします。